

介護サービスの利用料は、介護報酬（3年に1度の改定）によって決まります。今春の改定率は+0.54%と微増でしたが、利用者負担割合の改定が行われました。平成12年度の介護保険開始から26年度までは一律1割負担でしたが、27年度から一部の方に2割負担（本人の合計所得が160万円以上等）が導入され、今回、本年8月から3割負担（本人の合計所得が220万円以上等）が開始されました。ご利用者の皆様には「負担割合証」の提示にご協力いただきありがとうございます。



酒宴!?

介護費用の増加に伴う負担増だけではなく、前回の改定時から特別養護老人ホームの入所要件が原則要介護3以上になり、要支援者への訪問介護や通所介護が市町村事業である「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行して、支え合いによるサービス提供の導入がなされました。

このような変化の中、特別養護老人ホームについては「看取り施設化」を進める改定や拡充がなされています。

昨年度の当園（特別養護老人

ホーム京都厚生園）の退所者は21人で、内18人の方を園で看取らせていただきました。入所時年齢の高齢化や重度化によって、ここで暮らしの期間も短くなってきました。職員は出会いを大切に安全で安心な暮らしの提供に努めています。

昭和55年の開設以来の入退所の一覧を記載した「利用者基本台帳」があり、入所が600人、退所が520人に達しています。平成12年までは行政による措置入所でしたので身寄りの少ない方が多く、最期の時は同法人の京

京都市「真のワーク・ライフ・バランス」推進企業の表彰

京都厚生園が、京都市の「真のワーク・ライフ・バランス」推進企業表彰で特別賞を受賞しました。特別賞は、取組内容が優れている企業のうち、特筆すべき取組を行っている企業に対して授与されています。

京都厚生園は、主に従業員の仕事と家庭生活の両立支援の充実に取り組んでいますが、特に育児休暇や介護休暇については、20数年前より実績を積み上げ、職員の意識の中にも出産を経て職場へ復帰することが当たり前、介護を行いながら仕事が続けられるのも当たり前、という意識が根付いている職場であることを評価していただき、本当に嬉しい限りです。

また、全体的に女性が多い職場ですが、男性職員も配偶者出産時特別有給休暇としての休暇を取るのが当たり前になっており、遠方の親の介護を、介護休暇を取得しながら介護と仕事の両立をこなしている男性職員もおり、職場全体としてワーク・ライフ・バランスの意識が高いと思います。

今後もこの受賞に恥じない職場づくりを目指していきたいと考えています。



防犯対策

防犯対策のため防犯カメラとセンサーライトを設置しました。また、警備会社の方を講師に招き研修を行い、設置した設備の説明を受け、さすまたの取扱訓練等を実施しました。

電話番号・FAX番号変更のお知らせ

平成30年4月1日より、以下のとおり変更になりました。

電話番号	旧	新
代表番号（特別養護老人ホーム京都厚生園）	075-392-7870	075-391-7870
FAX番号	旧	新
京都厚生園デイサービスセンター	075-392-0192	075-392-7898
京都厚生園居宅介護支援事業所	075-392-1382	075-392-0192
京都市西京区地域介護予防推進センター	075-392-0191	075-392-0192

※お手数ですがお手元の名簿や登録番号など、ご訂正いただきますようお願い申し上げます。

「京都厚生園居宅介護支援事業所」移転のお知らせ

平成30年4月1日に京都厚生園松尾の家より、京都厚生園（本体）へ移転しました。

※電話番号の変更はございません。



介護予防のスタッフと

都桂病院で看護を受けられて迎えられました。その折には、特別養護老人ホームの相談員であった私は故人に付添い、遠方のご親せきを長時間待つことが常で、「この方は、静かな病室でどんな気持ちでおられたのか？」と考えていました。特別養護老人ホームの介護職員が病院で長時間付添うことは無理でした。人員も今以上に厳しくもありました。平成10年度からは、病院より園での看取りの方が多くなりました。高齢者ケアの理念の醸成、病院や配置医師等と医療連携・職員の意識改革など様々な変化と取組によって徐々に進めてきたためのご家族の理解や協力を促すための懇談会も数多く行いました。そして継続しています。

これからの高齢者介護を考えたとき、人口構造の更なる変化を主たる背景とした財源や介護人材の不足が問題となっています。今回は、負担増の流れと特別養護老人ホームの看取りについて述べさせていただきましたが、「その人らしい最期の暮らしが実現できる」このためには、自分自身で準備することが基本にあり、家族も含めたサポートをすることが大切です。

最後に、地域介護予防推進センターや地域包括支援センターで出会い、オレんじカフェやサロンなどの居場所が集い、介護が必要になって居宅サービスを活用しながら在宅で最後まで暮らす。特別養護老人ホームなどの施設で迎える。70代から100歳まで約四半世紀ぐらいのお付き合いでしょうか。これから出会うべくして行く皆様へ、どうぞよろしくお願ひいたします。



腹話術人形元気の「ゲンちゃん」訪問

New Staff Voice

～新人職員紹介～
H29年7月～H30年6月

住み慣れた地域で、その人らしい暮らしを私たちが支えます。

- ①氏名
- ②職種
- ③保有資格



①神田 真帆
②介護職員



①塩谷 ミカ
②介護職員
③介護福祉士



①宮口 晴代
②看護職員
③看護師



①嶋田 侑人
②介護職員
③介護職員初任者研修修了
福祉用具専門相談員指定講習修了

特別
養護老人
ホーム

京都厚生園



①川畑 拓海
②介護職員



①小磯 真理子
②介護職員
③実務者研修修了

デイサービス
センター



①中村 昌仁
②看護職員
③看護師



①中路 瑞紀
②介護職員
③介護職員初任者研修修了
社会福祉士

成逸センター



①樽谷 裕子
②介護支援専門員
③介護支援専門員
介護福祉士

居宅介護支援
事業所



①河本 尊宏
②介護職員
③介護福祉士

デイサービス
センター



①中谷 康貴
②主任介護支援専門員
③介護支援専門員 介護福祉士
社会福祉士

京都市西京・
北部地域包括
支援センター



①寺田 和
②介護職員
③介護福祉士

小規模多機能型
居宅介護事業所

京都厚生園
松尾の家

新しい
仲間を
紹介します



①岡田 恵
②事務員



①井上 未来
②事務員



①石原 なつみ
②事務員
※成逸センター配属

事務部

地域福祉施設 成逸センター

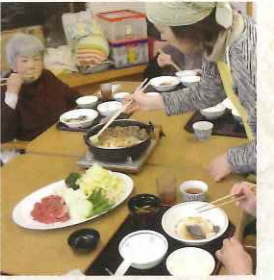
～ボランティア活動～

成逸センターでは昨年からの新たに3つのボランティアの方々があり、歌や踊りのほかに、鍵盤やギターなど様々な楽器演奏も披露いただき、ご利用者はもちろん職員も一緒に楽しませていただいております。



～食事～

『成逸のご飯は美味しい!』とご利用者から有難いお言葉...!行事食にも力を入れており、ちらし寿司、冷麺、釜飯、すき焼き、お鍋等、「家では1人やから、皆で食べると美味しい!」といつもより沢山召し上がられる方が多いです。



～作品づくり～

毎月手芸や工作などの作品づくりを行っております。今後もみんなで完成させる作品や持ち帰られる作品を続けていきたいと思っています。



地域福祉施設 京都厚生園松尾の家

～日常のひと時～

京都厚生園松尾の家では、お得意の作品作りやおやつ作り等、様々なレクリエーションを楽しんでいます。また、天気の良い日には近隣の神社などにドライブに出かけます。普段見られない景色に「わー、きれいなな」と声をあげて喜ばれます。先日「ホットケーキ作り」をしました。「昔はようこそいらしたな」と懐かしんでおられ、ご自身で作られたホットケーキをお喋りしながら召し上がられました。みなさん四季を感じながら楽しく過ごされています。



～子どもたちとのひと時～

毎年、京都厚生園松尾の家で地域主催恒例の行事「子ども祭り」があります。職員がする紙芝居を見て、ご利用者も子どもたちも大笑い。ほかに七夏の季節に「七夕飾り」や「手遊び」を楽しんだり、年末には「お餅つき」をしたりして地域の子どもたちとの交流を大切にしています。

地域福祉施設 京都厚生園山田の家

～初めての猫カフェ～

猫が大好きなご利用者から、「写真で見ただけじゃなくて猫に触りたい」とのご希望があり、猫カフェへ行きました。念願の猫との交流では「こっちはおいでー」と、おもちゃを振りながら猫を呼び、とても楽しんでおられました。京都厚生園山田の家ではこれからも、ご利用者の希望を実現できる取組を行っていきたくと思っています。



～さつまいもの収穫～

昨年の秋には、大事に育てたさつまいもを収穫しました。保育園の子ども達の参加もあり、今回も盛り上りを見せていました。大きなお芋が多く、2kg以上の大物もありましたよ。

さつまいもの収穫は地域ボランティアのご協力もあり、毎年楽しく行うことができています。いつも京都厚生園山田の家を支えてくださる地域の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。



現況報告書及び計算書類(平成29年度決算報告)

—地域における公益的な取組—

社会福祉法人は、社会福祉法第59条の2に基づき、定款、役員等報酬支給基準、役員等名簿、計算書類及び現況報告書について、インターネットを活用して公表することが義務付けられています。

このうち、計算書類及び現況報告書については、独立行政法人福祉医療機構が運営する「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」において公表されています。

※現況報告書では、役員等の状況や事業の概要、地域における公益的な取組(法人全体で58事業、うち京都厚生園7事業)などを閲覧することができます。

京都厚生園も社会福祉法人京都社会事業財団の法人の一員として開示されていますので、下記URLにて「社会福祉法人京都社会事業財団」を検索しご覧ください。

〈社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム〉

URL <http://www.wam.go.jp/wamnet/zaihyoukaiji/>



介護予防の取組

寄付・寄贈

皆様のご厚志に感謝します。(順不同・敬称略)

寄付金

- 川本雅子
- 金田忍
- 濱田洋史
- 佐藤富美子
- 松陽学区民生児童委員協議会
- 奥村弘子

寄贈品

- 株式会社朱常分店
- 日本たばこ産業株式会社 北関西支社
- 佐野浩史
- 奥田孝子
- 一般財団法人タキイ財団

※期間：平成29年7月から平成30年6月まで

ボランティア

50名おりがんがやま。

(順不同・敬称略)

- 桂地域女性会
- 川岡地域女性会
- 松陽児童館
- 浄土真宗本願寺派(西本願寺)
- 京都教区教務所ビハーラ京都ポポロ
- ガールスカウト京都第27団
- 松陽学区社会福祉協議会
- 松尾学区社会福祉協議会
- 松尾学区社会福祉協議会なの花会
- 菜々の会
- マザーズアンサンブル ノアノア
- 邦楽一心
- 沼田真理子ダンスカンパニー
- フォークグループ「六弦」
- ホイホイ・ホアロハ
- 新舞踊 智祥流
- KUPU KUPU
- ふれあい歌謡研究会
- 成逸・乾隆学区女性会
- 紫竹女性会
- 京都グレースライオンズクラブ
- 福寿奏
- ローズマリー
- シニアピンぐり
- ダメリーノ・コンパリ
- セ・ラヴィ代表 杉山久一
- 泉浩洋
- 川本雅子
- 高木紀代子
- 森君子
- 鎌田留美子
- 山本一郎
- 阿蘇和代
- 大西莞子
- 奥田孝子
- 中村典子
- 木村まゆみ
- 三嶋明子
- 深尾八重子
- 武田隆
- 横山祥子
- 小西亜由子
- 木村延子
- 倉橋裕子
- 小林義男(あめや)

※期間：平成29年7月から平成30年6月まで

サービス向上の取組

京都厚生園では、事故の予防、再発防止のため、発生した事故、苦情については報告書を作成し、経過の確認、再発防止対策を策定しています。また、事故につながる可能性がある事柄に対してヒヤリハット報告書を作成し、職員で共有し事故予防に取り組んでいます。以下に一例を挙げさせていただきます。

(気づきの内容)

認知症のある一人暮らしの方が、デイサービスを利用開始されたが、薬の持参忘れや重複して服用しようとするのが見られ、誤薬(誤った種類、量、時間又は方法で薬を飲むこと)する可能性が高いことに気づきました。

(予防策)

誤薬により生命に危機を及ぼす可能性があったため、状況を担当ケアマネジャーに報告。他機関とも連携し、薬に日付、服用時間を記載し、本人に分かりやすくするとともに、デイサービス利用時に服薬状況の確認を行い誤薬予防を行いました。

平成29年度 苦情受理件数(総数31件)

申出者	相談内容	申出者の要望	説明(解決)方法
利用者ご本人	14 ケアに関する事	17 説明・情報不足	5 その場で説明
ご家族	15 接客(対応)に関する事	12 職員の態度・対応	19 電話で説明
近隣・地域の協力員	0 情報に関する事	4 サービス内容	8 訪問して説明
第三者委員	0 金銭に関する事	0 サービスの量	1 来所されて説明
担当ケアマネジャー	0 制度に関する事	1 設備上の不良・不満	2 被害損害に対して保障する
その他	3 調整に関する事	3 制度上の不満	2 第三者委員立会いのもと話し合う
	その他	2 権利侵害	0 保険者に報告
		被害・損害	0 現在も話し合い継続中
		その他	2 その他

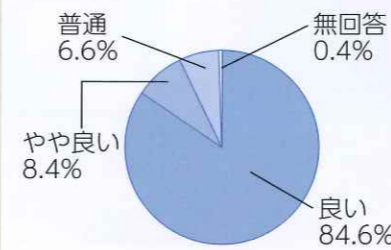
(重複あり)

(重複あり)

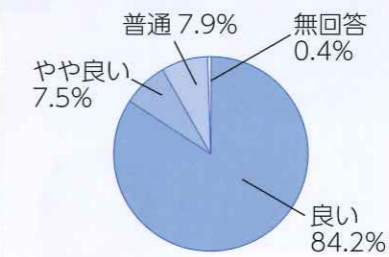
(重複あり)

平成29年度 アンケート結果(全事業所共通項目)

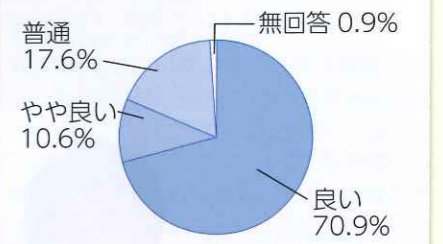
1 気持ちの良いあいさつができていますか？



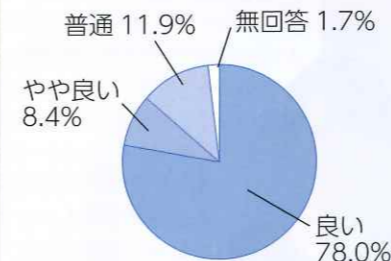
2 職員の対応(態度・言葉遣い・話し方等)はいかがですか？



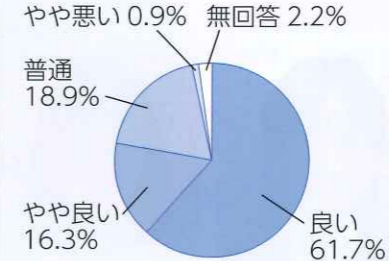
3 職員の身だしなみ(服装・髪・化粧等)はいかがですか？



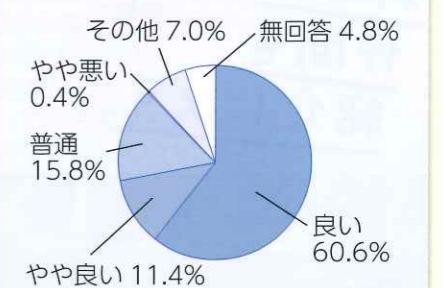
4 電話の対応(言葉遣い・話し方・声の大きさ等)はいかがですか？



5 当事業所の書類(契約書・重要事項説明書・介護計画・ケアプラン等)は、理解しやすい内容でしょうか？



6 担当者からの説明(契約書・重要事項説明書・介護計画・ケアプラン等の内容の説明)は、わかりやすかったですでしょうか？



今後も、職員一同、皆様のご意見を真摯に受け止めサービスの質の向上に努めていきたいと考えています。ご協力よろしくお願いいたします。